

Incubation News Letter

所在地
〒344-0064
埼玉県春日部市南1-1-7
TEL:050-3353-5334
FAX:048-734-3006
<http://www.kasukabehall.jp/>
E-mail:incu@kasukabehall.jp



この号の内容

- 1.入居者のご紹介
(C-7) ㈱ミライズデザイン
- 2.第37回情報交換会&交流会
- 3.創業塾スタート!

ウェスタ川越

ご存知でしたか?昨年川越市にオープンした「西部地域振興ふれあい拠点施設」の愛称です。

コンサートや講演会など多種多様な演目に対応可能な大ホール、展示会などマルチに利用できる多目的ホールを中心として、市民活動・生涯学習施設、男女共同参画推進施設、さらには埼玉県や川越市のさまざまな公共施設が入居するとともに、民間にぎわい施設として多彩な商業施設も隣接しています。またふれあいキューブと同様、創業支援ルームが設置されており、今後は両施設の入居者交流イベントが企画されています。がんばる創業仲間として、ぜひご参加、ご協力いただくようお願いいたします。

東部地域振興ふれあい拠点施設
基本コンセプトと3つの理念

Ⅰ「都市の森」の創造

Ⅱ地域をはぐくむ

～まちづくりのシンボル～

Ⅲふれあう

～緑と人のふれあい～

Ⅳ環境を守る

～省CO2の最先端モデル～

入居者のご紹介 C-7 株式会社ミライズデザイン

本誌では創業支援ルームの入居者のご紹介をしております。
今回は、平成27年10月に入居された㈱ミライズデザインの田代順治さんです。



株式会社ミライズデザイン 田代さん

《名称の由来》

今までにない製品やサービスを提供し、明るい未来を創る道標という意味の「未来図」と、お客様に奇跡的な上昇=MIRACLE RISEを設計するという意味でミライズデザインとしました。

《入居のきっかけ》

当時、私は印刷会社の社員として働いておりましたが、個人で出願している特許の審査請求期限が近付きつつあり、そろそろ起業をしようと思っていました。

その矢先、たまたまどこのホームページでふれあいキューブの記事を読み、その存在を知りました。また偶然にもちょうど入居者の募集が行われていました。

これも何かの縁と思い応募したところ、見事審査をパスする事ができ、入居させていただく事になりました。

《事業内容》

ECサイトを運営し、インターネットによる通信販売を行います。

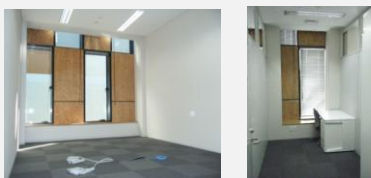
販売品目は名刺やハガキ、封筒などの印刷物ですが、一般的な製品ではなく、特許出願中の「名刺募金」をはじめ「動画名刺」「AR名刺」や、香り付きの用紙を使った名刺やハガキ、特殊な和紙を使ったハガキ等の特長を持った製品を主に取り扱います。その他各種印刷物も取り扱います。

運営当初は製造委託ですが、事業が基盤に乗ってきたらオンデマンド印刷機を導入し、自社生産に切り替えようと思っています。



インキュベート室について

ただいまインキュベート室（A室、B・Cブース）は満室です。
空き室が出ましたら、ホームページにて募集のご案内をさせていただきます。施設の見学は随時受け付けておりますので、お気軽にお問合せください。



左上：A 個室型
上右：Bブース型
下：Cブース型

〈入居対象〉

埼玉県地域経済の活性化に資すると認められ、次のいずれかに該当する方（個人・法人は問いません）

- ・これから創業しようとする方、または創業後5年未満の方
- ・新たな事業分野へ進出しようとする中小企業者

詳しいことは、創業支援ルームにお問い合わせください。

〈創業支援ルーム〉

電話：050-3353-5334

（平日9：00～17：30）

ホームページ：

<http://www.kasukabehall.jp/sogyoshien01.html>

メール：incu@kasukabehall.jp

〈編集後記〉

身の回りにマスクをしている方が多くなったなどとのんびりしている間に、自分自身まさかのインフルエンザにかかってしまいました。創業者の方々には皆さん替えがきかない存在です。日頃の予防が大切ですよ。

編集 國井 正
宮本 直樹
池脇 裕介
取材・編集補助 山田あつ子
デザイン・構成 田中 晴恵

第37回情報交換会 & 交流会



講師 松村拓也様

本年最初の情報交換会 & 交流会は1月29日（金）16時より開催されました。

今回講師としてお招きしたのは松村拓也さん。デザイン系創業支援施設のさきがけである「世田谷ものづくり学校」の初代校長であり、現在も地域をベースに創業・起業支援に幅広く活躍されている方です。

お話は、経営者としてのさまざまなご経験をもとにした仕事に対する心構えといったことから、創業・起業、地域活性化のみならず、ご自身の生き方にいたるまで縦横無尽の展開で、参加された皆さんはその語り口と豊富な話題に引き込まれたようでした。松村さんは交流会にもご参加いただき、引き続き尽きないお話で大いに盛り上がりました。

「女性のための創業塾」スタート！



講師 ベンチャーパートナーズ株式会社 小林茂雄様

ニュースレターにおいてもお知らせしていましたが「女性のための創業塾」、その第一回が2月3日（水）に実施され、四回シリーズのスタートを切りました。

ネットビジネスでの起業を目指す女性の方を対象とした内容となっており、定員の倍以上の応募をいただきました。当日は36名の参加者にご聴講いただくことになり、この分野での企業に興味を持つ女性の方が多いことが伺えます。

第一回はネット起業についてより具体的なイメージを持っていただくことを主眼としたプログラムで、ネットショップ運営支援企業「eストアー」さんから実際のショップ運営の事例、そして創業支援ルーム入居企業であるベンチャーパートナーズ株式会社小林社長にはご自身の体験に基づく、ネットビジネスのうらおもてといった貴重なお話を伺うことができ、熱のこもった講義は大きな評価を得ていました。